

# 花矢図書館だより

12  
2021



大館市立花矢図書館  
TEL・FAX  
0186(46)1557  
火～金：9:00～19:00  
土・日：9:00～17:00

## 【一般書】

- ・超シルバー川柳 毎日が宝もの編 (大嶋 信頼)
- ・毎日がうまいく朝のスイッチ (佐々木 淳)
- ・においは1日で消える! (佐藤 樹里)
- ・うちで作るチャーハンがウマイ! (保坂 祐希)
- ・大変、申し訳ありませんでした (田牧 大和)
- ・紅きゆめみし (大沢 在昌)
- ・熱風団地 (吉川 英梨)
- ・十三階の母(マリア) (東野 圭吾)
- ・透明な螺旋 (直島 翔)
- ・転がる検事に苔むさず (長岡 弘樹)
- ・教場X 刑事指導官・風間公親 (重松 清)
- ・かぞえきれない星の、その次の星

- ・本が紡いだ五つの奇跡 (森沢 明夫)
- ・おまえなんかに会いたくない (乾 ルカ)
- ・たそがれ大食堂 (坂井 希久子)
- ・月と日の后 (冲方 丁)
- ・シークレット・エクスプレス (真保 裕一) 他

## 【児童書】

- ・サバイバー!! (あさば みゆき)
- ・やりすぎ深海いきもの図鑑 (今泉 忠明)
- ・みあげてみようそらのなぞ (藤子・F・不二雄)
- ・47都道府県ニッポン学び旅 200
- ・アニメコミックおしりたんてい 8
- ・いちにちだじゃれ (絵本)
- ・おばけのまんまる (絵本) 他

## ◆今月のおすすめ図書◆

### 『母親からの小包はなぜこんなにダサいのか』

原田 ひ香 著

家族から届く小包をテーマにした短編集。

昭和、平成、令和——時代は変わっても、実家から送られてくる小包の中身は変わらない!? 業者から買った野菜を「実家から」と偽る女性、父が毎年受け取っていた小包の謎、そして、母から届いた最後の荷物——。再婚した母親とのすれ違い。娘の上京を反対していた母親。心の距離を埋めるのに、思いを込めた小包が一役買う。実家から届く様々な《想い》を、是非、開封してください。

### 『3ツ星シェフ部!』よしもと こゆき 著



料理の腕は超一流、けれども人間性は問題だらけ、のカリスマシェフ・一ノ瀬豪太は、ある日突然オーナーからクビを通告される。シェフに復帰する条件は、高校の料理部の顧問となり、全国大会で優勝すること。しかし、部員である生徒たちも、問題をかかえる曲者ぞろい。果たして豪太は、料理部を優勝に導くことができるのか。笑って泣ける青春物語。



## ◆今月のテーマ◆

大人向け 『冬を満喫!』  
子供向け 『クリスマス』

## ◆おはなし会◆

日時 12月8日(水)  
10:30～11:00  
場所 花矢図書館 児童室



## ◆年の暮れあれこれ◆

**大晦日とは?** 毎月30日(月末)を晦日(みそか)というので、一年の終わりの日のことを大晦日(おおみそか)と呼び、それが12月31日にあたります。

**除夜の鐘の意味は?** 「除夜」とは、大晦日の夜のことを意味します。除夜の鐘は多くのお寺で108回つきます。この108回という数は、仏教思想に基づく「百八煩惱」を意味しています。「心を惑わし、身を悩ませる」もののことを煩惱と言い、鐘をつくことでこれらの煩惱を一つ一つ取り除き、清らかな心で正月を迎えようと言うわけです。



**年越しそばの由来は?** 大晦日の風物

詩ともいえる年越しそばは、他の麺と比べ切れやすいことから「今年一年の厄を断ち切る」という意味で、江戸時代から大晦日の夜に食べる風習が生まれたとされています。その他、薬味のネギにも「ねぎらう」や「祈ぐ(ねぐ)＝祈る」という意味があります。年越しそばは新年を迎えるためのならわしの一つです。旧年中に食べて気持ち良く新年を迎えましょう。

今年も大変お世話になりました



## ◆年末年始のお知らせ◆

12月29日(水)～1月3日(月)まで休館日です。これに伴い12月15日(水)～12月28日(火)は貸出期間が3週間になります。

28日(火)は17時閉館となります。

